

平成 2 7 年

高 松 市 教 育 委 員 会 1 0 月 定 例 会

会 議 録 ( 抄 本 )

1 0 月 1 9 日 ( 月 ) 開 会

1 0 月 1 9 日 ( 月 ) 閉 会

出席委員			
委員長	神内 仁		
委員	児玉 令江子		
	木場 巳男		
	藤本 英子		
教育長	松井 等		
欠席委員			
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	東原 利則		
教育局次長 総務課長事務取扱	森田 素子		
教育局次長 生涯学習課長事務取扱	橋本 良治		
学校教育課長	峯 寛文		
こども園運営課主任保育教育士 (学校教育課指導主事併任)	河野 真佐子		
総務課長補佐	楠原 昌能		
総務課総務係長	田中正徳		
会議録署名委員	児玉 令江子		
事務局担当書記	秋山 博昭		

【特記事項】 傍聴人なし

## 議 事 日 程（10月定例会）

### 日程第1 報告事項

- 1 「高松子ども宣言」について
- 2 平成27年度全国学力・学習状況調査に係る結果の考察と今後の指針について
- 3 平成28年度高松市立幼稚園利用申込みについて
- 4 次期高松市教育振興基本計画（素案）について

【平成27年10月19日（月） 議 事 内 容】

---

午前9時30分 開会

委員長が、会議録の署名委員に児玉委員を指名。

日程第1 報告事項

報告事項1 「高松子ども宣言」について」

学校教育課長から、8月21日開催の高松市子ども議会において協議した「高松子ども宣言」について説明。

<質疑>

- 委 員 これは毎年、内容が変わるのですか。
- 学校教育課長 今年初めての取り組みでして、今までは子ども議会の中で、各グループに分かれて、教育やまちづくりのことについて話し合っ、提言をするということでしたが、今年は、どの小学校、中学校にも共通した行動指針、めあてを作ったらどうかということで、初めて取り組んだものです。

この宣言を何年間使用するかは決めていませんが、しばらく、この宣言文を本市の小中学生が作った宣言文として意識して、掲示していくことを考えています。

---

報告事項2 「平成27年度全国学力・学習状況調査に係る結果の考察と今後の指針について」

学校教育課長から、平成27年度全国学力・学習状況調査の結果の分析と対策について報告。

<質疑>

- 委員長 例年、保護者の方や市民の方からの問い合わせはあるのですか。学校現場では保護者の方に説明されると思いますが。
- 学校教育課長 保護者の方は各学校に自分の子どもについて問い合わせがあると思いますが、学校教育課の方には問い合わせはほとんどありません。
- 教育長 結果をホームページに掲載しますので、市民の方も見られます。
- 委員長 それに対しての意見はありますか。
- 教育長 直接にはないですが、学校では子ども個々の状況を個別に報告しますし、全体的な学校の傾向については保護者会等で報告しますから、それについての質疑はあると思います。
- 委員 「ほぼ同じ」、「やや低い」、「高い」というのは何か基準はあるのですか。何パーセント以内であれば「やや低い」とか、どのくらいの間であれば「ほぼ同じ」にしているのか、全国は数字で0.1パーセントまで入っていますが、本市は入っていませんので、その辺りは多分、いろいろな質問があると思うのですが。
- 学校教育課長 「高い」、「低い」については5ポイント以上、上回っているか、下回っているかで、「やや高い」、「やや低い」は3ポイントから5ポイントの間の時です。3ポイント以内の時に「ほぼ同じ」という表現をします。
- 委員 高くなっているところは、勉強のことで生活のことでもいいと思います。低くなっているところで、自分にはよいところがあるという児童の割合は、昨年度より減少しています。

教育委員会としても、これだけそういうところに力を入れて今年1年やってきたのにもかかわらず、こういうことになっていることの検証や改善の仕方というのは、教育委員会から学校現場に出すものなのですか、それとも個々の学校現場で対策を練りましょうという仕方をするのでしょうか。
- 学校教育課長 教育長の校長先生方との中間面談を終わったところですが、同席して聞いている中で、学校によって自尊感情、自分に対する肯定的な思いというのは、学校差があると思いました。

全国学力の結果や分析についても、校長先生の方からお話がありましたが、自分の

学校は、このような取組みをして自尊感情が高いというところもありましたが、低いと説明される学校の方が多かったです。

学校ごとに課題が違ってきますので、本市全体とすれば低いということですが、低い学校については学校で自尊感情を高める手立てを立てていっていただくということで、学校中心に考えていかなければならないと思っています。

- 教 育 長 市全体の傾向に対する手立てというものは、小学校版では10ページにありますが、このような一般的な手立てをしますとしています。

学校によって高いところもあれば低いところもありますので、学校は独自に分析したデータを基に、自校としてどんな手立てをするかということ、子どもに伺いながら、手立てを講じていきます。

学力面は私たちは平均で見えていますけれども、学校によって高いところもあれば、低いところもあります。同様に、質問紙についても同じことが言えると思います。

- 委 員 学校訪問に幾つか行かせていただいて、学力についてのデータを見せていただいたのですが、データの出し方、分析の仕方が学校によって違うと感じました。

高松第一小中学校では素晴らしい検証のデータを見せていただきました。こちらが知りたかった、どうして学力が低いのかというところの理由まで、全部データが出ていましたので、すごいと思いました。そういう良い検証の仕方も、ぜひ校長会で広めていただければと思います。

- 教 育 長 市として、データ分析の仕方の基を各学校に配布できたらいいと思います。

- 委 員 「自分には、よいところがある」という質問には、選択肢はいくつありますか。

- 学校教育課長 4つです。

- 委 員 「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」とかの項目があるにもかかわらず、76.4パーセントという全国の平均もそんなに高いとは思いませんが、本来どの人も100パーセントであっていいと思います。

ただ、小学生の段階でそう思わないということが、どうしてかと思えます。よいところがあると思わない理由が、質問にはないです。この辺は、例えば学校の成績が上手くないかないのでよいところがあると思えないのか、何をやってもまあまあだからよいところがあると思えないのか、子どもがどう捉えて、よいところがあると思わない

にしているのかを知りたいです。

本来であれば、学校の成績や習い事をしているとか、スポーツが一番であるとか以外に、やさしいとか、字がきれいとか何でもいいと思いますけれども、そういうことに対しての考えがないのかなという気がします。それも全部含めてよいところだよという感じがしないのかなと思います。質問の受け方で、何か賞を取っていないと、よいところがあると思えないのかというところです。

- 学校教育課長　もう一步踏み込んだところでの理由と言いますか、質問紙の中で、国語の勉強は好きですかとか、算数の勉強が好きですかという質問がありますが、学校によれば成績が全国平均より高いところがありますが、好きと答える子どもは全国平均を下回っているところがあります。その理由は何なのかは、今、仰られた一步踏み込んだところにあると思います。

自尊感情については、家庭環境がかなり大きな影響を占めていると思われまから、普段から大人から声が掛けられているとか、日々の積重ねというところが、結構あると思われまから。

学校では自尊感情を深める取組みはどの学校でも行っていますけれども、家庭と協力しながらでないと、実を結ばない面はどうしてもあると思います。一步踏み込んだところでの理由は、機会を捉えて伝えられればと思います。

- 委員　生活に関するところは、ほとんど家庭と学校で半々ぐらいであると思います。学校でその理由を調べるということは、学校に責任を持ってくるようで、どうかと思わないでもないのですが、全国学力調査は学力調査としてあって、別にその高松版みたいなものが将来的にあれば、もっと前向きにいくのではないかと思います。

全国学力調査はアウトラインですので、学力が良かったですと終わってしまいますので、それは何故かというところを高松版みたいなものが、将来的にあればいいかと思えます。

- 委員　先週、行かせていただいた小学校も、そういうデータを出していただきました。細かいところはなかったですが、一番、学校を回っていき感じるのは、地域の環境というのはいかなりの部分があります。そういう地域の問題も考慮していくところもあるのではないかと思います。

- 委員　子どもは家庭や地域を選ぶことはできません。義務教育の良いところはみんな

なが学校に行けて、学ぶ場があるというところですが、そこで自分の変えられない環境を打破する何かを学び取ってほしいと思います。

親は選べませんし、全然教育を受けさせてくれない親であっても、子どもが学校に来た時には、何かを学び取って、自分の力で環境を変えていくというようなことを、志を持てるような場であってほしいと思います。

例えば、直ぐに成績が上がらなくても、自分にやる気さえあれば、上に行けるというようなことを培える学びの場であるような教育の現場であってほしいというのが願いです。そうでないと、家庭環境がどうかとか、家庭が裕福かどうかで自分の人生が決まっていくような感じがします。

小学校のときは自分の視野が狭いですから、他の大人がいろいろと吹き込んで、違う視点を持ってその力を与えていかないと、自分の未来を思えないと思います。

自分がいい環境に恵まれていて、成績もまあまあ良い子は肯定的な回答をしますが、そうではない子にスポットを当ててあげたいという気持ちがすごくあります。

- 学校教育課長 学校で多様な価値観をどんどん子どもに示して、認める言葉掛けの活動の積み重ねかなと思います。
- 教育長 教育活動の中では、学級なら学級、部活なら部活でもいいのですが、一人一人の子どもが存在感のあるような、学級づくりをする努力をする必要があると思います。

授業の中でも同じですが、たとえ間違っているけども発表したことに、この子にとっては一歩前進したとか、やはり価値を認めてあげられるような授業や学級づくりでなければならないという努力を教員はしなければならないということを、各学校に盛んに啓発しています。また、各学校でもそういう学級づくり、学校づくりをするような指導をしているところです。精一杯やっていますが、中々、上がらない子どももいます。

- 委員 直ぐに上がるものではないですが、道徳が教科化されて、ある意味で道徳と学力は結びつくものであると思います。自分が本気でこうしようと思った時は、とても力が出ますが、その根っこの部分を変えられる可能性があるということを、自分自身の思いでなんとかなるということを、まず育てていく必要があると思います。

その辺りを道徳とあわせて、良い方向に向かって、どんどん上がっていってくれ



ばと思います。

- 教 育 長 一人一人の子どもに出番があつて、存在感が認められるような活動をしている学校は結構高いです。校長面談の中でも、こういう活動を取り入れているので、自尊感情は高いですという学校はあります。そういう活動を入れなければいけませんが、逆にいえば授業はどこかで、ある程度削りながら、総合学習等で入れてやっていかないといけない部分はあります。そのようなところをしっかりと見極めて、どういう教育課程を組むか、というところも大事だと思います。

中学校段階は、問題行動等で気になる部分がありますが、授業時間が取れないということ非常に減らしてきている部分があります。むしろ、今後はそのような様々な体験や子どもが活躍する場を多く作っていく必要があると思います。

- 委 員 ここが生きる力の全てのような気がします。ここが100パーセントであれば少々の学力等はどのようにでもなるような気がします。
- 学校教育課長 要はエネルギーを持っているということが大事です。

---

### 報告事項3 「平成28年度高松市立幼稚園利用申込みについて」

こども園運営課主任保育教育士（学校教育課指導主事併任）から、平成28年度高松市立幼稚園利用申込み及び特別な支援を要する園児の利用申込みについて報告。

<質疑>

- 委 員 特別支援を要する方の就園を決める委員会のメンバーにはどういう方がいますか。
- こども園運営課主任保育教育士 支援会のメンバーの方が、外部からは児童福祉施設等の職員が1名、市立小学校の特別支援教育学級の教員が1名、事務局として学校教育課指導主事の特別支援教育担当の者などとなっています。
- 委 員 医師は入っていないのですか。

- こども園運営課主任保育教育士 医師は入っていません。
- 委員長 小学校に入るときは、医師がしていますけれども、専門の医師との連絡とかは、なしで行われるのですか。
- こども園運営課主任保育教育士 事前に、提出していただく書類の中に、診断書若しくは意見書ということで、療育機関若しくはかかりつけの医院の方で書いていただいた書類が必要書類となります。
- 委員長 診断書を書くのは医師であれば誰でもいいのですか。
- こども園運営課主任保育教育士 特に指定はしておりません。
- 委員長 専門の医師をオブザーバーとしてでも設けた方が、現場の方の仕事も楽になると思います。
- 委員 とてもナイーブな問題で、専門の方が入ることによって、保護者に納得をしてもらいやすいと思います。保護者は普通の幼稚園が大丈夫と思って申し込むと思います。専門の方のアドバイスが多いほどいいと思いますので、将来的には必要であると思います。
- 教育長 市立幼稚園の入園希望をする場合、小学校のように校区がないのですので、どこに希望を出してもいいのですか。
- こども園運営課主任保育教育士 そうです。
- 教育長 そうなりますと、例えば最初、ある幼稚園に希望を出して、希望者が多くて抽選になって落ちた場合、空いている別の幼稚園に行くということですか。
- こども園運営課主任保育教育士 その方にもよりますが、最初から自分の校区の幼稚園に行かせたいという方で、待ちの順番が1、2番の方は動く可能性がありますので、他へ行かずに家庭で待ちますという保護者の方もいます。
- 教育長 待ちということは待機ということですか。
- こども園運営課主任保育教育士 待機、補欠になった方です。また、他の園に通いながら、空きができるのを待つという方もいます。
- 教育長 特別支援についても同じですか。平成28年度は全ての園で受け入れるということで、どこに希望を出してもいいということですか。
- こども園運営課主任保育教育士 特別な支援を要するお子様につきましては、学級全体の人数や、園の施設の構造を考慮していただいています。例えば、多動など安全面に

配慮を要する子どもを持つ保護者の方の場合、ここの園で落ち着いて生活ができるかどうかについて、必ず見学に行くことをお勧めしています。

同じ地域の子どもと就学させたいという思いの強い保護者の方もいますが、まずは集団生活というところを優先させた場合、35名の中で過ごすのと、15名程度のクラスの中で子どもが3年間過ごすことを考えた際に、自分の子どもは15名ぐらいの中で過ごす方が、育ちがより促されるのではないかとということもありますので、そのような場合には、そのことを保護者の方に考えていただくことをお伝えし、下見をしていただいた上で選んでいただくようにしています。

- 教 育 長　　こども園に入園していて保護者が勤めだして、1号でなくなったときには、市立の場合はどうなりますか。
- こども園運営課主任保育教育士　　そのまま、その施設内で2号に変更ができて、それがこども園の良さでもあります。
- 教 育 長　　同じこども園で、保育所の方に籍が移るということですか。
- こども園運営課主任保育教育士　　そうです。同じ学級の中ではありますが、認定が2号に変わり、生活する時間が変わるということになります。
- 教 育 長　　要するに辞めなくてもよいということですか。
- こども園運営課主任保育教育士　　そうです。
- 委 員　　幼保連携型認定こども園と市立幼稚園の人数の格差についてですが、塩江こども園は5名と少ないですがなぜですか。
- こども園運営課主任保育教育士　　現在、平成27年度に塩江に在籍している3歳児は1名ということで、1号認定のお子様が塩江では少ないという状況です。
- 委 員　　こども園といますととても大きく感じますが、例えば、はらこども園では募集が30名ですが、全部は来ないということですか。
- こども園運営課主任保育教育士　　昨年度からの募集で、今年度からこども園がスタートしていますが、抽選の可能性のあるところまではいっていない状況です。はらこども園については2クラスありますので、それで募集人数が多くなっています。
- 委 員　　林幼稚園や木太幼稚園などの定員が70名の幼稚園とその他の定員が35名の幼稚園とでかなりの格差があるように思えますが、地域的な理由があるのですか。
- こども園運営課主任保育教育士　　元々の学級数で定員が決まっていまして、人口が減っ

てきているということで、定員を減らしているところもあります。

川添幼稚園でありましたら、2クラス確保できますので70名としてもいいところですが、利用定員は1クラス分の35名としています。

- 教 育 長 少ないところは、人口が減ってきています。
- 委 員 私立の幼稚園との兼合いもあります。

委員長が、日程第1 報告事項4について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）による改正前の地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項の規定により、会議は公開しないことを各委員に諮り、非公開とすることに決する。

報告事項4 「次期高松市教育振興基本計画（素案）について」

<非公開審議、内容不記載>

————— 午前10時56分 閉会 —————

**議決事項**

なし